



新年明けましておめでとうございます。

2019年はわが社にとっては初めての大型 M&A にかかる PMI を実施し、中長期的な成長軌道を一変させるなど、様々な挑戦に明け暮れた 1 年でした。今でも会社としての意思決定は正しく、適切な方向性に進んだと確信しておりますが、業績予想の甘さによって、上場以来、初めての業績下方修正を行い、とても悔しい思いをしました。しかしながら、年の後半にはあらゆる施策が成果につながってきて、明るい兆しを感じながら年末を迎えることができました。

2020 年も 2019 年を超えるような大きな挑戦をして参りたいと考えております。わが社が確実に株主の皆様にごコミットできるのは、「決して現状に満足することなく、常に前進すること」です。我々は、人口減少のペースが加速する日本社会を持続可能な状態にできるよう、人の育成と技術の活用による生産性革新を実現します。

チェンジについては「デジタル人材育成」に関する取り組みを加速させることによって、日本のデジタルトランスフォーメーションの基盤づくりをして参ります。また、大手企業を中心に、New-IT を活用した業務・ビジネスモデルの刷新を助けるため、我々のビジネスの「型」「勝ちパターン」を確立したいと考えております。

トラストバンクについては、ふるさと納税制度を通じた地域創生を更に盤石なものにします。特に、ふるさと納税で集まった寄附で地域課題を解決するなど、制度が政策意図に沿って運用されるよう、市場リーダーとしての責務を果たします。また、ふるさと納税以外の新事業にも積極的に取り組み、地域のお金の流れを変え、経済循環を促進するためのインフラを創り上げたいと考えております。

2020 年も応援をよろしくお願い申し上げます。株主の皆様にとって 2020 年が素晴らしい年になりますよう、お祈り申し上げます。

2020 年 1 月 1 日

株式会社チェンジ 代表取締役兼執行役員社長
福留 大士

